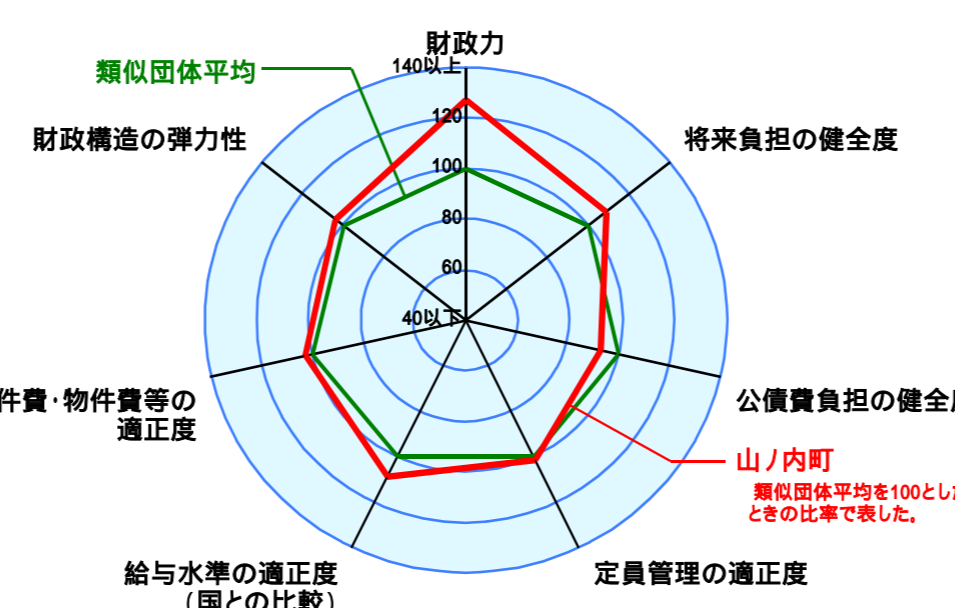
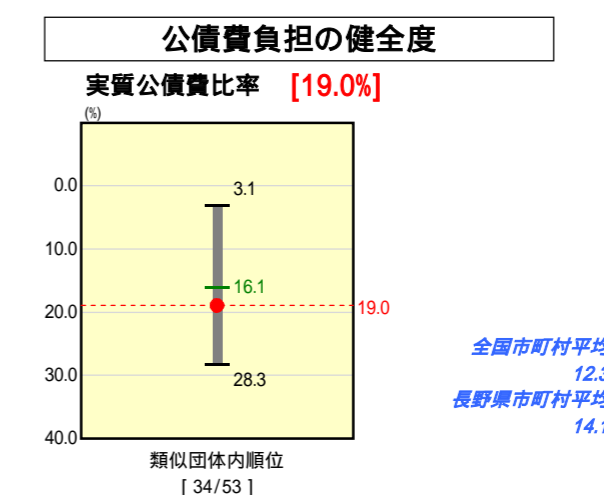
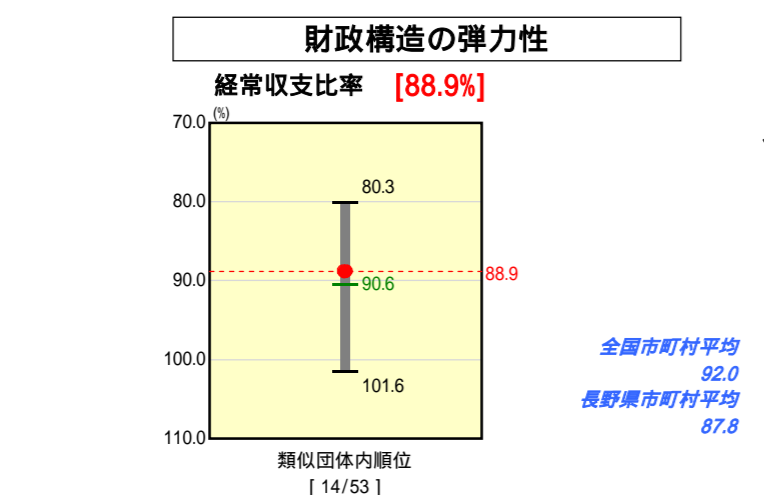
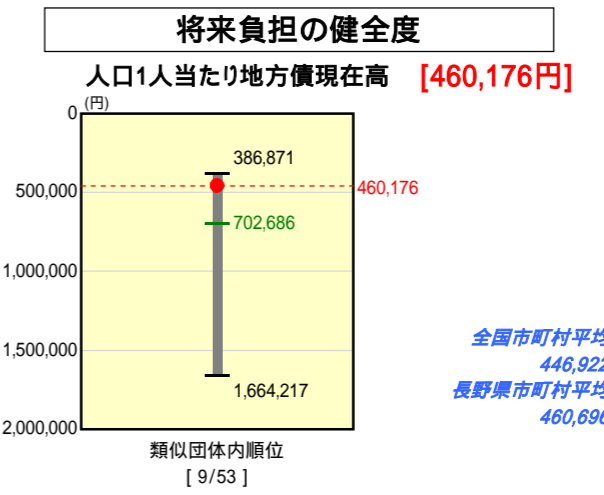
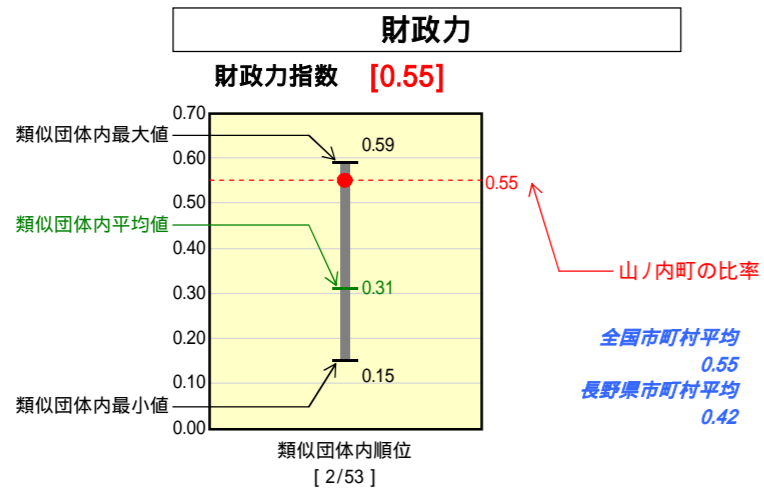


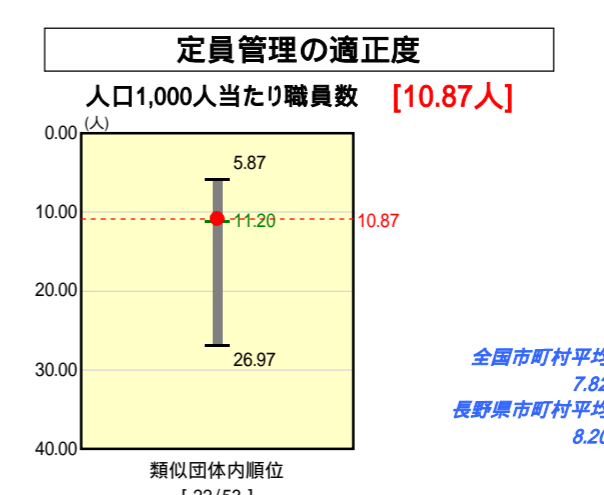
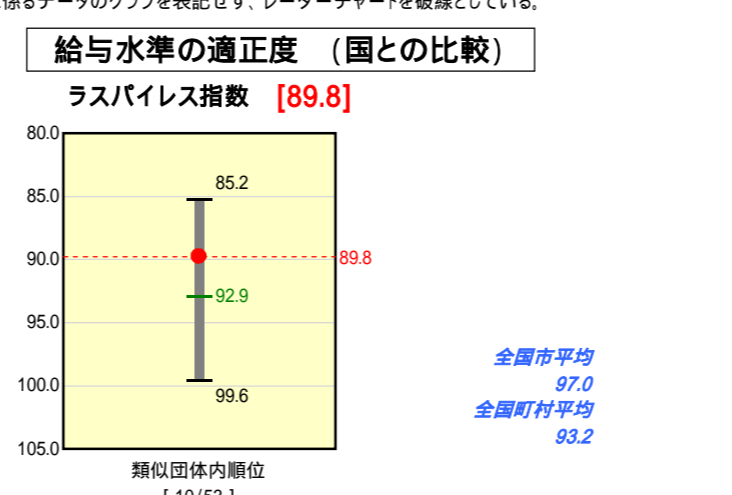
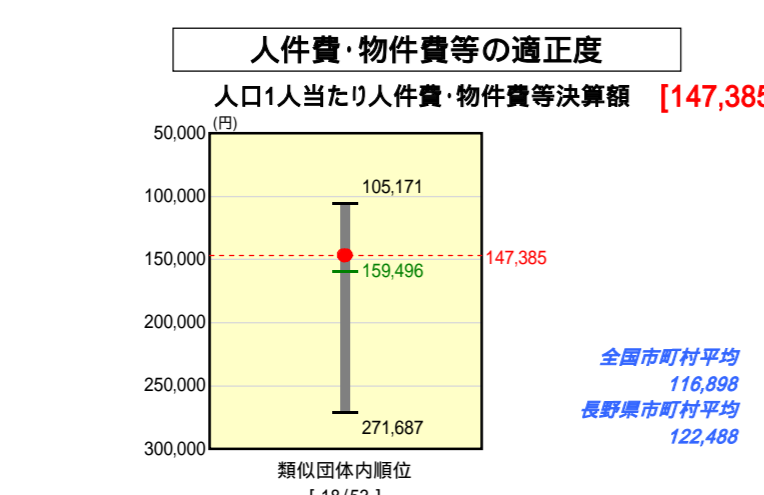
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

長野県 山ノ内町

人口	14,807人	(H20.3.31現在)
面積	265.93	km ²
歳入総額	6,776,132	千円
歳出総額	6,569,816	千円
実質収支	206,219	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスバイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
類似団体平均よりも上回っているが、近年低下傾向にあるため、税の徴収強化等による税収増加等、歳入の確保に努める。

経常収支比率
類似団体平均よりは下回っているが、経常経費の計上方法の変更、除雪経費の増等により昨年に比べ大きく比率が伸びているため、税収増加、コスト縮減に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
給料カット、経費節減等により類似団体平均よりは下回っているが、公共施設の老朽化等維持補修の経費が増加傾向にあるため、計画的な整備、コスト縮減に努める。

ラスバイレス指数
職員給料カット(理事者15%、職員5%)の継続実施、職員削減等により、類似団体平均よりも低い水準となっている。より一層の給与適正化に努める。

人口1人当たり地方債現在高
類似団体平均よりも下回っているが、統合保育園の建設経費の地方債借入により、地方債残高が上昇しているため、他の大型事業の計画的な事業執行や適切な地方債管理を行うことにより急激な上昇を抑える。

実質公債費比率
類似団体平均よりも上回っているため、大型事業の計画的な事業執行や適切な地方債管理、特別会計への繰出の見直し等に努める。

人口1,000人当たり職員数
ほぼ類似団体平均であるが、集中改革プラン等による計画的な職員数に努める。